



伊深っ子

伊深小 学校だより R5,9,25

FROM-0 歳プラン2推進校

『明るく笑顔あふれる伊深っ子』

～学び合う 思いやる やりぬく～

・ 2学期も続く「つみかさね大作戦」・

「フレイフレー〇組・・・」

と、子どもたちの元気な声が響き渡る空間はいいものです。まさに明るく元気な伊深っ子を感じます。

9月15日には、「赤白応援団長、副団長対談」を校長室で行いました。(対談は以下の通りです)

宮西:どんな運動会を目指しているか一言で教えてください。

市川空(白団長):全員が楽しむことができる運動会です。

矢部心菜(赤団長):伊深小の仲間が協力できる運動会です。

新田時玄(白):みんなが楽しかったといえる運動会です。

岸本紬希(赤):協力し全力で取り組める運動会です。

宮西:目指している姿がよくわかりました。それでは、どんな応援を創り上げたいですか？

赤団:大きな声、大きな動き、そしてがんばる気持ちが伝わる応援にしたいです。

白団:真剣かつ迫力のある応援にしたいです。そのために教え合いたいです。

宮西:赤も白も願いがはっきりしていて運動会当日が楽しみです。最後の質問です。運動会後

どんな伊深小学校にしたいですか、教えてください。

矢部:学年関係なく仲間と協力できる活気ある学校にしたいです。

市川:いつもみんなが笑顔あふれる学校にしたいです。

岸本:協力そして全力、仲間が一つになれる学校にしたいです。

新田:全校で仲良く、何でも挑戦できる学校にしたいです。



昼休みの忙しい時間に対談に参加した6年生の皆さん、ありがとうございます。自分たちの思いを実現できるように、努力できることを願っています。

声を出しながら応援合戦を行う運動会は4年ぶりとなります。きっと、応援団中心に声や動きをそろえた団体競技になることでしょう。



今年も運動会を開催するにあたり、忘れてならないことは保護者の方々の協力です。9月16日の土曜日には、早朝7時から1、3、4年生の保護者の方々が奉仕作業に参加されました。トンボがグラウンドを浮遊する光景を目にしながら、グラウンドに力強く育った雑草を丁寧に取り除いてくださいました。そして、子どもたちも自分たちの力でグラ

ウンドを綺麗にしようと、時間を見つけて取り組む活動が計画され、実行されています。81名プラス保護者の方々による「つみかさね大作戦」の成果が10月7日に披露されます。一生懸命がんばるカッコいい伊深っ子を期待しています。

